

利用成果報告書

- 1 課題番号 H30-I09
- 2 報告者 大庭伸介 東京大学大学院医学系研究科
- 3 利用区分 成果公開有償利用
- 4 利用課題名 骨形成における転写制御機構の解析
- 5 使用装置名 FACS Aria II セルソーター
- 6 利用期間 平成 30年 4月 1日 ~ 平成 31年 3月 31日
- 7 利用成果・実績の概要 骨芽細胞の分化を、GFPを指標にモニタリング可能なレポーター細胞株を作製した。異なる分化条件でGFP陽性・陰性細胞を回収し、レポーター発現と細胞分化が相関することを確認できた。
- 8 社会・経済への波及効果 本研究で確立したレポーター細胞はドラッグスクリーニングなどの創薬に応用できる可能性が考えられる。
- 9 学会等における口頭・ポスター発表 該当無し
- 10 学会誌・雑誌等における論文掲載 該当無し